

七月二十三日から二十五日まで、三日間、移動採血車ゆうあい号による献血者は二百二十五人もありました。献血事業にご協力いただきありがとうございます。しかし、ここで見のがせないのは、不資格者の認定を受けた三十一人です。献血は強制ではありませんので、健康で自信のある人がそつせんして申込んである訳ですが、それでも基準以下の人がいるのです。

ここでいう不資格者とは、血液の比重が採血基準以下の低比重や高血圧の人たちですが、今回ではそのほとんどが低比重で、またその約九十パーセントが女性で占められています。



低比重の原因と

会場別献血者数

	申込者	不資格者	採血者
上通小学校	54人	8人	46人
中野小学校	109	20	89
村公民館	93	3	90
計	256人	31人	225人

献血ありがとうございます 二百二十五人が協力

しては、女性のからだの生理上からくる点と、労働面、食生活、精神面、寝不足などからくる点があります。生理上の点は別として、そのほかは食生活を改善したり、労働の軽減を図ったり、睡眠を十分とることにより、健康体にもどるのです。健康管理は他人がやるものではありません。自らの健康管理を十分にしてください。

五回以上献血者が十人も

七月号で申請受付をしたところ、五回以上の献血者が十人もありました。それぞれ村長から表彰されます。

- 倉茂信夫(大口) 岩本昭太郎(中野中)
- 山田信一(大口) 山田平作(宝)
- 中沢郁夫(中野第二) 中島一枝(島田)
- 岡本富雄(雪印勤務) 西沢考治(中案第一)
- 宮部峰生(中野第五) 村田俊和(中新第三)

昭和51年度 歌会始の詠進歌・募集

お願「坂」
「坂」(阪)とは、のほり又はくだりのある道のことで、歌句には地名としての坂道、あるいは抽象的に、例えば「人生の坂」などとしてよみ込むことも差し支えありません。要領は1人1首とし、未発表のものに限ります。書式の制限などもありますので、詳しい要領は役場・企画課へお聞きください。

「私のアイデア貯金箱」コンクール
郵政省では、郵便貯金創業百年を記念して「アイデア貯金箱」を募集しています。

募集

募集しています。
応募資格 小、中、高、大学生
募集作品 (ア)作品内容 ●新しく楽しいアイデアが活かされているもの ●美しく使いやすいもの ●材料は自由 (イ)1人1点
応募締切 50年9月5日
●応募要領など詳しくは、お近くの郵便局へおたずねください。

お知らせ

プロパンガスのメーターを取り付けましたか
LPガス(プロパンガス)の販売は昭和48年2月1日からメーター制によることとされています。つまり、LPガス(プロパンガス)を家庭用、業務用などの燃料として使用する場合は電気、都市ガスなどの使用方法と同じようにメーターを取り付けて使用しなければなりません。まだ、メーターが取り付けられていない家庭では、販売店に相談の上、至急取り付けてください。

みんなで守ろう みんなの道路

ことしも、「道路をまもる月間」が8月1日から31日まで実施されています。これは、道路の正しい利用と、道路を愛護することにより、生活環境を整備して、住みよい村づくりをモットーとしております。道路を常に広く、美しく安全に利用できるよう、みなさんの協力をおねがいします。
「緑の道路で 明るい社会」
「捨てるより ひろう心で きれいな道路」

職業訓練指導員試験実施 ●申込みは8月30日まで ※詳しくは村商工会へ



広報 なかのしま

8月号 南蒲原郡中之島村役場

ボクも
甲らな
しょうがな

8月のうごき

8月1日現在

人口	11,314人 (+9)
男	5,547人 (+4)
女	5,767人 (+5)
世帯数	2,184 (-1)

今月の納税 ▼村民税(第2期分) ▼国民健康保険税(第3期分) ▼軽自動車税(8月期随時分)

編集と発行・中之島村役場企画課

区画整理で住みよい村づくり

中之島地内を宅地造成

百十区画・三万四千平方メートルを造成

51年5月の完成予定

大字中之島地内(国道八号線大竹貫一邸前の農協倉庫裏から西小川江)の約三四、〇〇〇平方メートルの土地を宅地造成しようとする計画が、昨年六月から地権者約四十名で進められて来ましたが、このほどその計画案がまとまり、去る七月二十日、村公民館において組合設立準備総会が開催され、全地権者の同意を得て、現在県の許可申請の準備に入っています。

地権者で組合を設立

この宅地造成事業実施のきっかけは、最近における無秩序な宅地開発の進展によって、道路排水等が不整備のまま事業が進められており、将来公共施設の整備すら出来ないような状態であり、

そこで、今後市街化区域内の土地を合理的に整備・開発し、良好で健全な市街地の開発を自分達の手で行うという事である。この事業が進められてきたものです。したがって、事業の実施については、地権者全員で組合を設立して行うもので、事業費などについても一部村から助成金の交付を受けませんが、ほとんどは自分達の出した土地を売却して事業費にあてることになっています。

住みよい街づくりを

また、この宅地造成事業は都市計画法上からの将来計画などを入れた中で、道路・公園・下水等の配置がなされており、完成しますと、これらの生活環境施設の整った住みよい「街」ができ上がり、本村の市街地の中心地として今から各方面で期待されています。

なお、村でもこの事業と一緒に区域の中心にある旧西小川江について、都市計画の下水路事業を実施します。計画の概要については次のとおりです。

道路計画

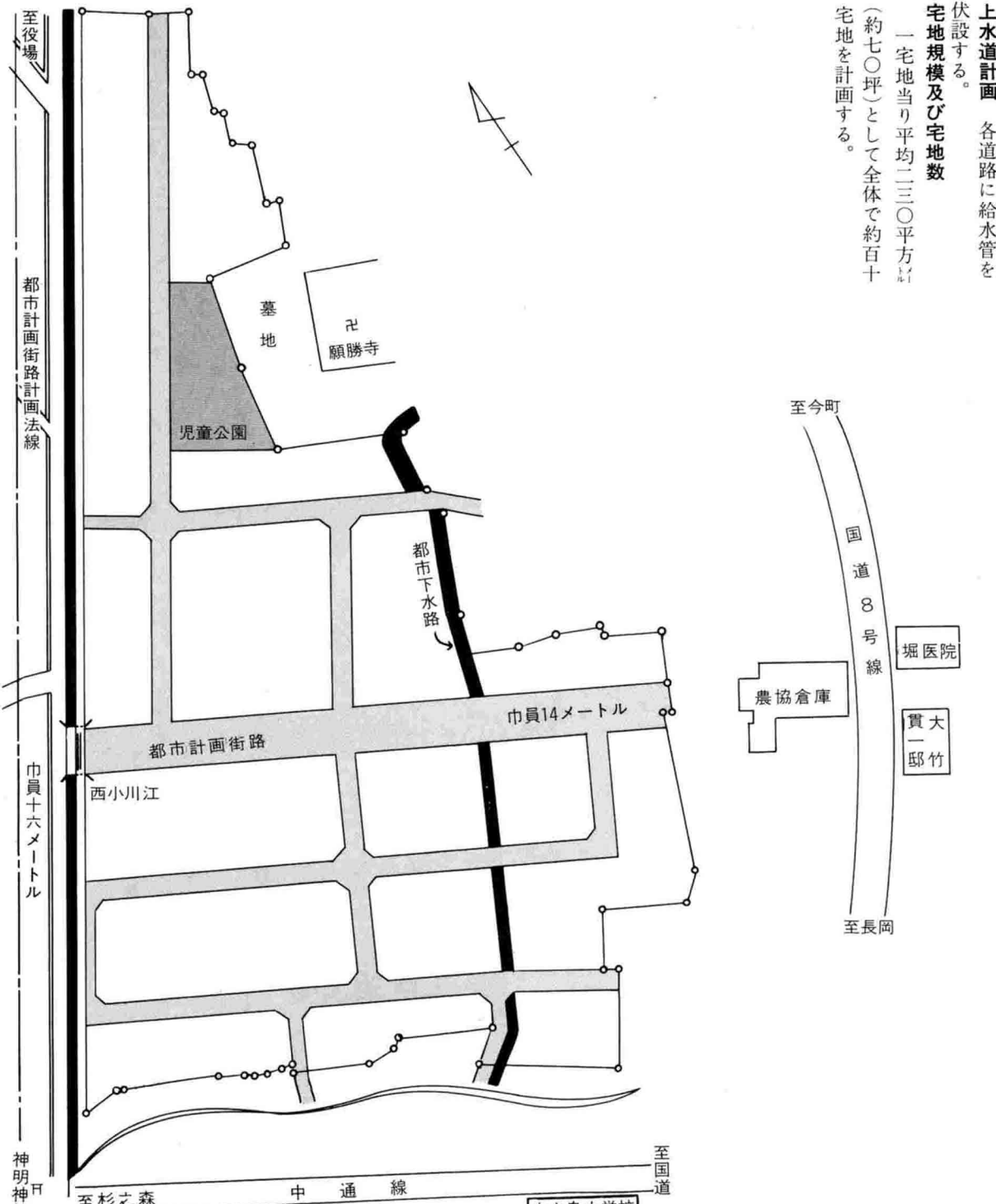
区域内の中心に都市計画決定された二本木線市員十四丁目(うち歩道両側に二・五メートル)道路を基幹とし、これに四・六メートルの生活道路を接続。

排水計画

区域の排水は、道路側溝により宅地の排水を集水し、中央に計画決定されている都市下水路により排水する。

公園計画

公園は都市の衛生、保安及び防災の目的を以て本区域内に一か所を設置する。規模は一、〇四〇平方



以上の児童公園とする。
 上水道計画 各道路に給水管を伏設する。
 宅地規模及び宅地数
 一宅地当り平均二三〇平方メートル(約七〇坪)として全体で約百十宅地を計画する。

臨時議会 小学校統合校舎建設特別委員会を設置

議員十人で構成

村議会の臨時会は、七月二十六日から三日間の会期で開かれ先月の広報でお知らせしたとおりの位置で、用地買収の決定とそれに伴う予算措置など村長提出議案四件を原案どおり可決しました。

なお、つぎの委員構成による小学校統合校舎建設特別委員会の設置を決め、統合校舎建設に

委員長 遠藤 一夫
 副委員長 大久保兵三郎
 委員 大竹彰作 塩入栄吉
 中島権之助 大野久夫
 石田昭一 西沢角市
 吉田清明 高木三郎

新農業委員決まる

会長に山田太計治氏



七月十五日執行の農業委員一般選挙に伴い、新しい農業委員十九名

が決められました。この選挙による委員が十三名と村議会、農協それに共済組合からの推せん委員が六名となっています。

去る、七月二十二日開かれた農業委員会ではじめ次の役員が決められました。

会長 山田太計治
 会長代理 梅沢 勝一
 農協代理 河内 祐久

【選挙委員】
 下記のとおり

昭和五十年七月十五日執行の中之島村農業委員会一般選挙結果

当四九〇 蕪 沢 桂 大 沼
 当四二二 小柳 嘉明 中野第一
 当三六九 石塚 賢一 西 野
 当三六〇 中島 龍太郎 中野西
 当三五七 倉茂 弘恵 大 口
 当三四九 杉林 重松 福 原
 当三四八 池上 廣市 灰 島

- 当三四八 杉本 友一 品之木
- 当三四四 山田 太計治 中条 東
- 当三四〇 小根山 達児 中野 中
- 当三三四 狩野 和雄 中条 中
- 当三三〇 梅沢 勝一 島 田
- 当三〇三 斎藤 由徳 鶴ヶ 曾根
- 次三〇〇 羽賀 京二 西高山
- ◇当日の有権者数
 男二、六九八 女二、七〇六
- ◇投票者数
 男二、五四三 女二、五二二
- ◇投票率
 男九四・二六% 女九三・一六%



青少年の非行を防止

最近、青少年の非行や問題行動が、高校生を中心として急激に増加しています。未来を担う青少年が、非行に走り、悪に染まることは非常に残念なことであり、憂慮すべき事態です。特に夏休み期間においては、非行や問題の増加が心配されるので普段にも増して、家族、学校、地域社会が一体となって、青少年の健全育成、非行防止運動を強力におし進めていく必要があります。保護者はもとより、青少年をとりまく地域住民の一人一人が、彼らの日常行動に十分関心をもつと同時に、「よき理解者」として適切な助言指導を行い、非行を未然に防止しましょう。

中之島村では幸いにして、非行や問題行動を起している青少年はまだない状態ですが、新潟県における非行少年は近年増加を続け、昭和四十九年には三、〇二九人(刑法犯二、七七八人、特別法犯二五一人)が補導されています。

非行少年増加の背景としてはいろいろな原因があげられますが、①家庭教育・社会的モラルの低下等・社会全体の非行抑止機能の弱体化②少年をとりまく社会環境の悪化などが考えられます。

地域ぐるみで非行防止

青少年の非行は不健全な家庭教育・社会環境に起因するところが大きいことをみんなが認識し、家庭・学校・地域社会が一体となって非行を防止し、健全育成をはかることが必要です。

ローティーン犯罪急増

近年の非行犯罪の傾向として①低年齢化し、児童・生徒が著しく増加②罪種別では万引きが急増したことが大きな特徴としてあげられます。このほか、①シンナー類乱用少年の再増加②暴走族少年の非行集団化③性問題の増加が問題になっています。これら問題少年の中には、高校生が大きなウェイトを占めており、夏休み中の非行増加がとくに心配されます。

各家庭と十分な連絡をとって生徒の規律ある生活を指導するとともに、青少年がその情勢をクラブ活動等の正しい方向に、発揮できるよう導いていくことが大切です。夏休み中は、とくに、夜遊びバイクの暴走、飲酒、喫煙、不



若いエネルギーをクラブ活動に燃やしましょう

10月1日現在の

中之島村の人口は何人？

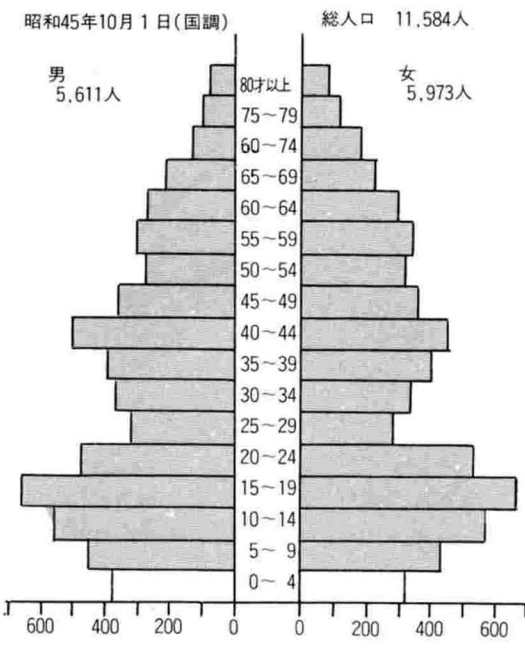


昭和50年 国勢調査

この十月一日午前零時現在で行われる国勢調査で、中之島村に常住している人口は何人いるでしょうか。昭和五十年国勢調査の普及と成果をかめるため、中之島村予想人口を懸賞募集します。グラフや数値を参考に当て募してください。

●応募方法
イ、官制「はがき」を用い、一枚に一答とします。
ロ、一人一枚とし、同一氏名のものが二枚あった場合は無効
ハ、住所、氏名、年令、職業を明記のこと。
ニ、縮切日
昭和五十年九月三十日(火)(当日消印有効)
送先 中之島村役場企画課

中之島村の人口ピラミッド

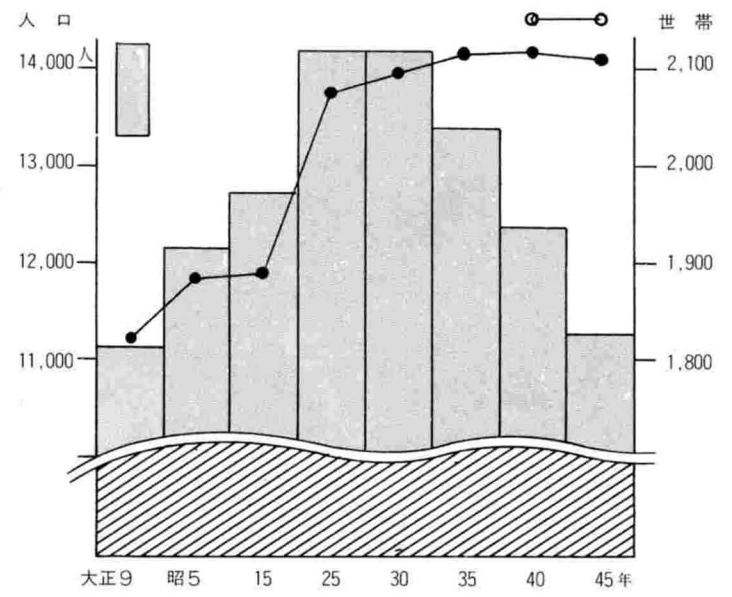


- 当選
一等賞 二〇,〇〇〇円 一人
二等賞 一〇,〇〇〇円 二人
三等賞 五,〇〇〇円 二人
- 残念賞 記念品 若干人
●発表 本人または所属学校長に通知
●参考 県人口のあゆみ
- 送先
〒九五一 新潟市学校町通一番町六〇二
新潟県企画調整部統計課内
昭和五十年国勢調査新潟県実施本部
- 性別、職業(児童、生徒、学生は所属学校と学年)を明記
- 国調人口(二、三九八、九三一人)
●国調人口(二、三六〇、九八二人)
●推計人口(二、三七〇、三一八人)

中之島村常住人口(推計、各年10月1日現在)

昭和40年	12,417人(40年国調)	前年対比
41	12,577(推計人口)	+160
42	12,440(推計人口)	-137
43	12,212(推計人口)	-228
44	11,964(推計人口)	-248
45	11,584(45年国調)	-380
46	11,448人(推計人口)	-136
47	11,417人(推計人口)	-32
48	11,315人(推計人口)	-102
49	11,177人(推計人口)	-138

(注)推計人口は国勢調査の人口に出生数と村外からの転入者を加え、死亡数と村外転出者数を差し引いて推計しているものであるが、転入、転出については未届けのものが若干あると思われるので附記する。



夏の交通事故防止

20日まで夏の交通事故防止運動が行われています。今回の運動では「ヘルメットとシートベルトの着用運動」をすすめています。「締めて乗れ・シートベルトと気のゆるみ」シートベルトは、万一の事故のとき、人命を守ったり、ケガも軽くすむばかりでなく、姿勢が正しくなり安全運転にもつながります。

また、7月1日からヘルメットをかぶらないで自動二輪車(50cc以上)に乗ると行政処分の反則点がつけられますし、事故の場合、頭部損傷につながります。50cc以下のバイクに乗るときもヘルメットをかぶる習慣をつけましょう。

夏に多い交通事故

夏休みも後半に入り、子供たちも最初の計画どおりの毎日が過せなくなってきた



ヘルメットは必ずかぶりましょう

健全な娯楽、不純な異性交遊、シンナー類の乱用などについて、十分な注意を与え、適切な指導をすることが大切です。《地域および地域社会では》その地域の住民一人一人が、青少年の健全育成、非行防止について認識を深め、自ら、それ

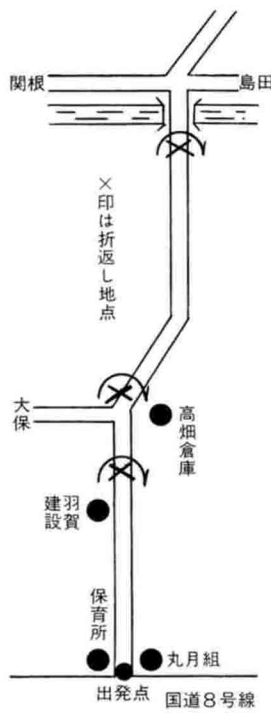
らの運動を進めていこうという気運を盛り上げていくことが重要です。また、青少年の非行を誘発するような悪い環境の改善に地域ぐるみで取り組むことが大切です。(文：県民広報課文書より抜粋)



正しく遊んで楽しい夜を

毎年、夏になると各家庭の庭先に、美しく清涼感を呼び起こす花火の競演が見られます。しかし、その花火も使用方法を誤ると火災や事故のもとになります。つぎのことをよく守ってください。

- 花火に書かれた注意をよく読んで、必ず守ること
- 人や家の方に向けたり、燃えやすいもののあるところでは遊ばない。
- 風の強い日はやめる
- 大人と一緒に遊ぶ
- 水バケツを必ず用意する
- 吹き出し、打ち上げなど筒物花火は途中で火が消えても絶対に筒をのぞかない。
- 花火をポケットに入れない。
- たくさんの花火に一度に火をつけない
- 花火をほぐして遊ぶのは危険なので絶対しない



◆ つぎの三コースの中から自己の体力に合わせて参加できます。(主に父兄、高令者の方)

- 二キロコース……小低学年

第三回を迎えた村長杯争奪社人野球大会は、七月十日の第一戦を皮切りに各会場で熱戦を展開し、二十七日にはベスト8が残り、おのおの村長杯は我が手中にと、三十度を越す炎天下に一個の白球をもくもくと追い続けました。

決勝戦は昨年と同じく、上通コエーズAと信条コンパニーズの試合になったが、連続優勝をねらう上通コエーズとそれを阻んで初優勝を飾ろうとする信条コのフアイト振りに、最終手に汗握る激戦になった。

試合は五回表、八対八の同点になり振り出しに戻ったが、六

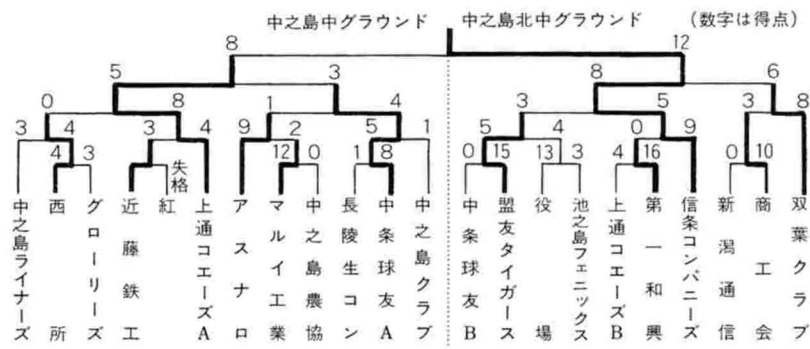
第3回村長杯争奪社人野球 信条コンパニーズの優勝

上通コエーズの追撃ならず

回裏信条コの深谷選手が左中間頭上を高々と二ランホーム。結局12対8と信条コが上通コの追撃をかわし初優勝を飾りました。

優勝 信条コンパニーズ
準優勝 上通コエーズA
三位 双葉クラブ・中条球友A

なお、試合終了後開かれた主審団会議で、九月二十四日に開かれる選抜大会出場のため十チームがつぎの選抜大会に出場しました。前記の四チーム。商工会・盟友タイガース・アスナロ・西所・近藤鉄工・役場



青春をエンジョイしよう

高野 宏さん(21)
横山 会社員

私は社会に出て楽しみがひとつ増えた。それは、いろいろな人との付き合いが出来るということだ。いろいろな人との付き合いで、自分の人生における視野を広めることができる。すばらしいことだ。相手を感化したり、されたり。ここで大切なのは、自分に信念があるか否かではないかと思う。相手に動かされやすい人間とは、自分なりの信念を持たないからではないだろうか。そういう自分も大したことはないが、自分なりに考えているつもりである。

“和して 同せず”
私のモットーである。



臨機応変に構えなければならぬ現在、そんな中において、我々若者が社会に及ぼす影響はかなりあります。マスコミ関係においても、若者が占める割合は大なるものがあります。

現代は、自由な世代といえます。束縛されないから、自由であるから、いろんなことが出来るのかもしれませんが。

自由は「若者の特権」——。しかし、それなりに課せられている義務も多くあることを忘れてはなりません。とかく、我々は義務を忘れ、権利だけを主張しがちです。まあ、いずれにせよ、この若い現在を謳歌し、青春を大いにエンジョイすべきである。

成人おめでとう



二十歳—二十一歳—二十二歳

栗林智子さん(21)
真弓 会社員

一応、社会的には大人として認められたものの、その他の面ではまったく子供じみた変な女の子。たまに一人前に気取って何かやると、必ずどこかで失敗。まあ、あせらずにマイペースで

なんて、自分で自分を慰めてはみるものの、何か割り切れない気持ちである。一年令は二十一才と二ヶ月。趣味は—スポーツ。でも今は仕事で忙しいので暇があればゆっくり休養です。旅行は—好きですが、一人で行く勇気がなくて。先月友達と京都へ行って来ました。暑かったけど大変よい思い出になりました。今度は勇気を出して一人旅をしたいですね。

—これからは—もっと時間を大切にしていきたいですね。今までもにやり残してきた事があまりにも多かったですから。一日一日を大切に、やりたい事、思った事を迷わず積極的にやり、その中から少しでもこれから生きていく上でプラスになるものを見つけていけたら素晴らしいと思います。スタートがちょっと遅いかもしれないが、これを機会に、自分は社会人であるという事を再認識し、これからどう生きていけばよいかを考えなければならぬと思う。まあ、すっかり一人前になって！早く耳にしたい言葉である。

二十歳になるとその日から、成人として多くの権利が与えられ、義務が課せられますが、国民年金に加入することもそのひとつです。最近の日本は、世界でも指折りの長寿国になりました。これは、医学の進歩や、医療保険の普及、所得が伸びて豊かな栄養がとれるようになったことですが、そうなるとなおさら、老後の生活を考え準備しておくことが必要だと思います。若い人は、老後は遠い将来の

ことと考えているようですが、老後の設計は青年期から始めておかなければなりません。年金制度はその設計を国と国民が連

20歳になったら国民年金に加入しましょう

帯して行うために設けられている制度です。このようなことから、国民は必ず何かの年金制度に加入する

建前になっております。ですから、二十歳になった人は、会社や官公庁に勤めて厚生年金保険や各種共済組合に加入している人、その配偶者、昼間部の大学生などを除いて必ず国民年金に加入しなければなりません。国民年金の加入手続きは、役場の国民年金係に出向いて、必要な事項を記入するだけで終わります。届の用紙は係に備付けてありますから、印鑑だけを忘れずお持ちください。

山本一成君 農民の船で中国へ



山本一成(かずなり)くん(28才)

東北信越の各県主催の「農民の船」が、農業青年約五百名を乗せて八月十日から二十五日まで

での十六日間、中国視察の旅へ出発しました。この農民の船は①中国農村青年の交流②人民公社などの諸施設状況の見学を内容として、上海・北京市を訪問するもので、この船には中之島村から杉之森の山本一成君(28才)が参加し、帰国後の農業経営に期待されています。

家族でマラソンカーニバル

早朝マラソン・8月24日・6時スタート

この、おはようマラソンは順位(タイム)を競うのではなく、完走を目的としています。さあ、家族みんなで参加しましょう。

◆ つぎの三コースの中から自己の体力に合わせて参加できます。(主に父兄、高令者の方)

- 二キロコース……小低学年
- 三キロコース……小高学年
- 五キロコース……中学生以上

◆ また、マラソンコースが当初と一部変更になりましたのでお知らせします。なお、当日、約一時間くらいその区間が交通規制されますので、地元民、関係者のご協力をお願いいたします。